

Symphonie-Orchester der Volksoper Wien New Year Concert 2022

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 ニューイヤー・コンサート2022

Program ※詳しいプログラムは裏面をご覧ください。

ヨハン・シュトラウスⅡ: オペレッタ『こうもり』序曲
ブラームス: ハンガリー舞曲第5番 ト短調
ヨハン・シュトラウスⅡ: ワルツ『美しく青きドナウ』作品314 ほか

指揮
アレクサンダー・ジョエル

ソプラノ
ベアーテ・リッター

テノール
メルツァード・モンタゼーリ

新しい年、アーラを
ウィーンの空気にみたくして

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
バレエ・アンサンブルSVOウィーン

2022年1月10日(月・祝) 14:00開演(13:15開場)
可児市文化創造センター ala 主劇場

[全席指定] 一般 8,000円(18歳以下 4,000円) [発売日] 2021年10月30日(土) 9:00~ ※電話予約は翌31日(日) 9:00~
※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※前列1列を売り止めとします。1階席 T列~V列・2階席・3階席は、座席を間引いて(1つ飛びで)販売します。

[主催] (公財) 可児市文化芸術振興財団 [後援] オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム東京
[企画・招聘] サントリーホール



文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

アーラの取り組み

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。

十分な換気

アーラは機械換気設備により、約25分間に1回空気が入れ替わっています。
厚生労働省が示す換気量の基準を満たした十分な換気性能を有しています。

体調不良なら当日でも

チケット購入後に咳や発熱などの症状が出た方、感染状況で劇場にお越しいただくことに不安を感じた方を対象に、当分の間、チケット購入金額の100%をアーラクーポンとしてお戻しいたします。

- ・館内では、マスクの着用をお願いします。
- ・受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- ・当日の混雑防止のため、チケットの事前発券にご協力ください。
- ・厚生労働省による接触確認アプリ(COCoA)のご利用をお願いします。
- ・ご来場にあたり、アーラ感染症対策WEBページをご覧ください。

アーラ感染症対策WEBページ
<https://kpac.or.jp/ala/covid19/>



ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 ニューイヤー・コンサート2022

伝統と格式を誇るウィーン・フォルクスオーパー交響楽団が
新年にふさわしい優雅な音楽をお届けします。

Program

ヨハン・シュトラウスII:オペレッタ『こうもり』序曲

ヨハン・シュトラウスII:ワルツ『春の声』作品410

ヨハン・シュトラウスII:『皇帝円舞曲』作品437

ヨハン・シュトラウスII:オペレッタ『ヴェネツィアの一夜』より
「ああなんと素晴らしい眺めだろう」(入り江のワルツ)

ヘルメスベルガーII:『悪魔の踊り』

ヨハン・シュトラウスII:オペレッタ『ウィーン気質』より
二重唱「これがなくちゃあ許せない」

レハール:ワルツ『金と銀』作品79

スッペ:オペレッタ『軽騎兵』序曲

レハール:オペレッタ『ほほえみの国』より「私の心のすべては君のもの」

ヨーゼフ・シュトラウス:ポルカ・フランセーズ『小さな水車』作品57

レハール:オペレッタ『ジュディッタ』より「私の唇は熱いキスをする」

ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 ト短調

レハール:オペレッタ『メリー・ウィドー』より 二重唱「ときめく心に唇は黙し」

ヨハン・シュトラウスII:ワルツ『美しく青きドナウ』作品314

ソプラノ ベアータ・リッター

Beate Ritter, Soprano



©fritz

オーストリア出身。ウィーンで声楽を学び2009年アン・デア・ウィーンで劇場デビュー。2010年から2018年まで、フォルクスオーパーの専属歌手として、『魔笛』のパパゲーナや夜の女王、『ホフマン物語』のオランピア、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタなど、コロラトゥーラ・ソプラノとして数々の役で活躍。2016年のフォルクスオーパー日本公演では『こうもり』のアデーレなどで好演。現在は、『ラ・ボエーム』のムゼッタや『リゴレット』のジルダ、『ドン・パスクワレ』ノリーナなどイタリア・オペラにもレパートリーを広げ、シュトゥットガルト州立歌劇場を中心に、ライン・ドイツ・オペラほか、ヨーロッパ、アメリカ各地の歌劇場で活躍。アールでのニューイヤー・コンサートには初登場となる。

テノール メルツァード・モンタゼーリ

Mehrzad Montazeri, Tenor



テヘラン生まれのオーストリア人。ドイツ、フランスなどヨーロッパ各都市の主要な歌劇場、音楽祭やコンサートでテノール歌手として活躍。フォルクスオーパーには、2004/05シーズンに『シカゴの公爵夫人』サンドール・ボリスでセンセーショナルなデビュー。以来、長年にわたりフォルクスオーパー専属歌手として、数々のオペラ、オペレッタに出演し、多様なキャラクターを演じている。近年では、『ボーギーとベス』ピーター、『群盗』カルロなどで舞台に立つほか、デトレフ・グラナートのオペラ『レイラとメジュヌン』のオーストリア初演にも起用されている。ニューイヤー・コンサートではおなじみの顔として日本のファンも多い。

指揮 アレクサンダー・ジョエル

Alexander Joel, Conductor



オペラだけでなくマーラー、ブルックナーなどのドイツ・オーストリアの管弦楽作品にも幅広いレパートリーを持ち、気品と情熱を兼ね備えた音色をオーケストラから引き出すことができる指揮者として、ロイヤル・オペラ・ハウスをはじめ、バイエルン州立歌劇場、ザクセン州立歌劇場など欧米の歌劇場やプロダクションで引っ張りだこである。ウィーンでピアノと指揮法を学び、1993年から2003年までフォルクスオーパーで指揮台に立っていたジョエルは、現在も定期的に古巣であるフォルクスオーパーに戻ってきている。アールでのニューイヤー・コンサートには2019年に続き2度目の登場となる。

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

ウィーン・フィルと並び世界最高のウイナ・ワルツ、ポルカを聴かせてくれるこの楽団は、ウィーンを代表するオペラ、オペレッタハウスとして1898年に創設されたウィーン・フォルクスオーパー(国民劇場)のオーケストラ・メンバーにより結成され、ウィーン市民に長く愛され続けている。

バレエ・アンサンブルSVOウィーン

Ballett Ensemble SVO Wien

ウイナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウイナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの2組のペアが舞台に登場し、エレガントな宮廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。



アールは、全国のトップレベルの劇場として「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」の総合支援(全国16施設)に採択されています。

〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センター ala・インフォメーション

Tel.0574-60-3050 (9:00~19:00)

[定休日] 火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休



※割引サービスの詳細はアールホームページをご覧ください。

※出演者・曲目に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。
※駐車場が混雑することが予想されますので、お時間に余裕を持ってお出かけください。

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センター ala

Tel. 0574-60-3311 (9:00~22:30)

[定休日] 火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

アール

アール公式 Facebook : /kpaciala

アール公式 Twitter : @kani_ala



ふるさと納税制度で ala を応援!! ▶▶▶

「可児市ふるさと応援寄付金」であなたもalaを応援してみませんか。
税制上の優遇を受けることができ、金額によってはふるさと特産品やalaで使えるクーポンがもらえます!!